

「税金」という言葉を、私は何度も耳にしてきた。意味は私達国民が、公共施設や公共サービスを利用する為の対価だという。

しかし、新聞やテレビを見てみると、私の知らない税の種類がたくさん出てきた。そもそも私の知っている税といえは、「消費税」くらいなのだ。

それに知っていると云ってただ「物を買う時に加算されるお金」という浅い認識である。

私は家族に、税についてどんな風に考えているのかを聞いてみた。最初に答えてくれたのは母だった。「税金を払うことには不満はないけれど、税金の使われ方に不安がある。自分達国民のために使われているはずだから払うことには抵抗はないけれど、使われる道がはっきりしないと何ともいえない。」と。

この母の話を聞いても私は税についてほとんど無知であり、理解できなかった。それまでの私は、「税」と聞いても自分には関係ないと聞き流してしまっていたのだと思う。私は税をもっと知りたくなった。

「なきゃ。」なんて言葉は言う事もなかっただろう。また、火事になったとしても、私は消防車を呼べるだろう。道端の街灯も、公園も、ダムも、灯台も。学校や教科書、給食だって税金でなりたっている。

私よりも税について知っている祖母は、いったい何と答えるのだろう。すると返ってきた言葉はこうだった。「税金を払える事を幸せに思っている。最後まで払い続けたい。自分達は今は本当に楽しいし、幸せだ。これからも、ずっと元気に働き続けたい。」



★岩手県納税貯蓄組合連合会長賞

「税と関わる」

普代中2年 澤口 詩歩さん

たところには両手いっぱい資料が集まっていた。何冊もの本をめくっていくと私が一番知りたかった「税金はどのように、何のために使われているのか。」という疑問の答えにたどりつくことができた。衝撃だった。もし、税金がなかったら「今日ごみの日だから出さ

なかった。私達がこんなに豊かに安心して暮らせているのは、この国が「税」という会費制度で動いているから。そしてその会費制度を私達国民一人一人が支えているのだと、今回で強く学ぶことができた。私は祖母に、税についての考えを聞いてみた。母や

てみたいと思った。一人でも多くの人に税を知ってもらいたい。それは、必ず未来につながるって、幸せを造り出すことができるから。豊かで安心できる未来で、たくさんの方の笑顔が見たい。私も、幸せを支えることに参加したいと思う。

(原文のまま掲載)

もうご自宅への設置はお済みですか？



『住宅用火災警報器』の設置が法律で義務づけられました。(新築)
★熱式、煙式共電池式10年タイプ
取付工事込み **特価7980円**

※歳末たすけあいチャリティー演芸会
ビデオテープ1500円・DVD 2000円好評販売中

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

塗 装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933